

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

VOL.205

県民だより

2008 9月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年9月15日発行

2面 医師看護師の確保・救急医療
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市堀田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



在伯栃木県人会創立50周年記念式典でコーラスを披露する婦人部のみなさん

栃木県からも戦前を中心
に約千二百人の方々がブラ
ジルの地に足を踏み入れま
した。昭和三十三年、サンパ
ウロを中心に地域の人々が
集まって、現在の県人会の前
身となる「栃の木会」が設立
されました。その後、ブラジ
ル社会に溶け込みながら、
会員相互の親睦、日本語教
室や書道教室など日本文化
を次の世代に受け継ぐため

創立五十周年 在伯栃木県人会

日本人のブラジルへの移
民が正式に始まったのは、今
からちょうど百年前の一九〇
八年（明治四十一年）のこと
です。当時、広大な土地を求
めてブラジルへの移民が政
府により奨励されました。
移民一世と呼ばれる最初
に移住した方々は、ブラジル
各地での開拓、コーヒー農
園や牧場での長時間労働な
ど多くの御苦労を重ねてこ
られました。これらの努力は、
「日本人は勤勉、勤労」とい
う評判となって、次第にブラ
ジル社会に知られるようにな
りました。そして今日、日
系人の皆さんは、ブラジル社
会において、なくてはならな
い存在となり、各方面で活
躍されています。

日本からブラジルへ

日本を遠く離れること約一万八千キロ。飛行機でも丸一日かかる南半球のブラジルに郷土とちぎを想う人々が暮らしています。ブラジル最大の都市サンパウロにある「在伯栃木県人会」は今年、創立五十周年を迎えました。

二つの郷土 とちぎとブラジル



記念のケーキカットを行う福田知事、坂本県人会長、西林在サンパウロ総領事、石坂県議会議長(左から)

のさまざまな活動を行って
きました。そして今年、創立
五十周年を迎えました。
国の移民百周年式典にあ
わせて、六月二十二日に栃
木県人会館で行われた記念
式典には、多くの県人会会
員とともに福田知事、石坂
県議会議長など栃木県内か

らの関係者も参列し、創立
五十周年を祝いました。
式典で坂本アウグスト進
会長は、「郷土栃木県と会員
の皆さんの長年にわたるご
支援と努力の結果、今日の
日を迎えられることを大変
嬉しく思います。これから
もブラジルと日本、栃木県の
更なる発展のために頑張っ
ていきたい」とあいさつし
ました。
式典では、このほか、婦人
部の皆さんのコーラスや、青
年部による踊りなどが披露
されるとともに、高齢者の
皆さんに対して、長年の功
績を讃え福田知事から表彰
状が贈呈されました。

Q 在伯栃木県人会の伯とは？
A ブラジルを漢字で表すと
伯刺西爾となるためです

「とちぎ」の架け橋



各県の県人会などがあるサンパウロ市内の日本人街の入り口には鳥居もあります

県では、昭和五十年から、
栃木県の有する優れた技術
や知識の習得を目的として
ブラジルをはじめとする南
米県人会などから技術研修
員を受け入れ、県内の企業
や県の研究機関において研
修を実施しています。研修
員は帰国後、出身国の発展
に貢献することや栃木県と
の友好の架け橋となること
が期待されています。
昨年度は、
在伯栃木県
人会から、大
買ミシエーリさん
を受け入れ、北関
東総合警備
保障(株)にお
いて五カ月間、
警備に関する研修を

実施しました。「ミシエーリ
さんが、どんなことに対しても
興味を持ち、積極的に行動
することにとっても感心し
ました」と話すのは、研修を
担当した同社の柴原さん。
日本語の上達も早く、研
修開始から一カ月位でなん
と栃木弁まで覚えてしまっ
たそうです。「ブラジルへ帰
っても明るい笑顔を振りま
きながら、持ち前の積極性
で自分の道を切り開いてい
くことでしょうか」と話して
くれました。

ブラジルだけでなく、遠い
異国の地で頑張ってきたら
多くの栃木県出身の皆さん
も。ふるさとを遠く離れて
暮らすこれらの方々は、実
際に暮らしている私たちの
想像以上にとちぎに愛着を
もっています。
県では、技術研修員の受
け入れや高校生の短期研修
などを引き続き行い、移民
三世や四世といった若い世
代の方たちにも郷土とちぎ
の良さを実際に知ってもらい、
栃木県との架け橋となって
もらいたいと考えています。

【問合せ】県国際課 ☎0286-623-2195

県内で頑張る日系人

宇都宮市国際交流協会で、市内在住の外国人に関する
さまざまな事業に携わる石川アンナさんは、両親とも日
本人の日系2世としてブラジルで生まれました。大学まで
サンパウロで過ごした後、宇都宮大学に2年間留学。一時
ブラジルに帰国しましたが、再来日して以来、母方の郷土
である栃木県で暮らしています。

初めて栃木に来たころは、あまり外国人を見かけませ
んでした。今では、日系ブラジル人だけでなく、多くの外
国人が暮らすようになりました。もし近所にブラジルの方
が住んでいたら、簡単なあいさつでもいいので声をかけ
てあげてください。ブラジル人はおほかたで人なつこい
ので、きっと喜んでくれるで
しょう。日系ブラジル人や外
国人が暮らしやすい街にな
るよう、これからもお手伝い
していきたいですね。



石川アンナさん

いつでも安心して医療が受けられるために 医師・看護師の確保と救急医療体制の整備

私たちが安心して生活するために欠かせない医療。しかし、近年、全国的に医師・看護師不足が社会問題となっています。このため、県では、医師・看護師を確保するためのさまざまな取り組みを行うとともに、救急医療体制の整備をすすめています。

医師不足の現状

毎年、医師の総数は増加していますが、病院に勤める医師が減少しており、県内では、地域の中核病院の勤務医不足が深刻な問題となっています（別表参照）。このため、一部の診療科では、休止や縮小せざるを得ない状況にあります。

さまざまな取り組みをすすめています。

県内主要28病院の常勤医師数の推移

診療科	H16.8	H17.4	H18.4	H19.4	H20.4
内科系	341	302	304	312	320
外科系	380	360	355	356	359
小児科	49	48	42	46	52
産婦人科	51	48	45	43	44
麻酔科	37	35	36	37	35
研修医	21	34	44	65	62
合計	879	827	826	859	872

特に不足している産科医への対策

特に産科医不足は深刻で、分娩を取り扱う医療機関の閉鎖が相次ぎ、全国では出



大田原赤十字病院内にある助産所での超音波検診。「責任は大きいですが、やりがいがあります」と話す助産師の皆さん

産する場所探しに苦労する「お産難民」が発生している地域もあります。これは、不規則で過酷な労働環境に加え、訴訟リスクが高まっていることが背景にあると考えられています。

看護師を確保するために

病院や介護施設などで看護師の働く場が増加したことにより、全国的に看護師の数が足りない状況にあります。県内では、平成十八年末時点で約二万人の看護職員が勤務していますが、必要とされている数より約二千人ほど不足しています。このため、県では、新卒者の県内定着、離職防止、再就業の促進を三つの柱とした看護職員確保対策に取り組

「看護師の皆さんの働く意欲をサポート」 ～栃木県看護協会経済会長にお話を伺いました～

栃木県看護協会には、県内の保健師・助産師・看護師など約1万人の会員が加入しています。協会では、看護職員の人材を確保し、質の向上を図るための研修事業や、職業あっせんなどを行っています。

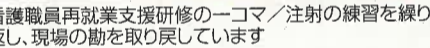
今、看護師が不足しているなか、私たちが期待しているのは、育児などで看護の仕事を一時的に離れている方々の活躍です。こうした方々は県内に1万人ほどいると言われていますが、このうち7～8割の皆さんは時間の調整ができれば働きたいと考えています。協会では、そうした個人個人のライフスタイルに合わせた勤務ができるよう、研修などを行い、看護師の働く意欲を高め、自信を持って再就職をしていただけるよう支援しています。

看護師などの資格をお持ちの皆さんで、働く意欲がある方は、ぜひ協会に相談してください。

■ 栃木県看護協会 ☎028-625-3831 栃木県看護協会 会長 鯉淵タツノさん



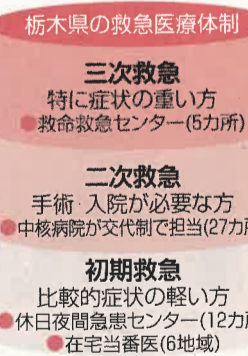
症状にあわせた救急医療の利用を



看護職員再就業支援研修の一コマ／注射の練習を繰り返し、現場の動きを取り戻しています

症状にあわせた救急医療の利用を

こうした勤務医師・看護師不足の一方、ライフスタイルの変化などから、休日や夜間に比較的軽微な症状の方、気軽に医療機関を受診するいわゆる「コンビニ受診」といわれる行動パターンが広がっています。しかも、こうした患者が中核病院に集中する傾向にあります。このままでは、その病院に勤務する医師の負担が大きくなり辞めてしまうなど、医師不足に拍車がかかってしまいます。さらに、命に関わる重症な方へ、適切な救急医療を提供することが難しくなっています。



今年オープンした小山地区夜間休日急患センター。「近くですぐに診てもらえるので助かります」と話すお母さん。入院や手術が必要な場合には、中核医療機関と連携します

日ごろから私たちができること

年に一回は定期健康診断を受け、病気の早期発見に努めるとともに、何でも相談できる「かかりつけ医」を持ち、早めの受診を心がけるようにしましょう。

とちぎ子ども救急電話相談

☎028-600-0099

携帯電話やプッシュ回線の場合は【#8000】

相談時間 毎日 午後7時～午後11時



救急医療はあくまでも緊急時のもので、限られたスタッフで運営されています。可能な限り、診療体制が整った通常の診療時間内の受診をお願いいたします。

休日や夜間に比較的軽微な症状の方は、それぞれの地域の「休日夜間急患センター」や「在宅当番医」をご利用ください。

さらに、近年、緊急性がないうちに救急車を利用する人が増えています。こうしたことで、本当に救急車を必要とする患者さんを搬送できず、救える命を救えなくなる可能性が出てきています。皆さん自身の安心のために、救急車の適正な利用をお願いします。

【問合せ】(医師確保・救急医療) 県医事厚生課 ☎028-625-3315
(看護師確保対策) 県保健福祉課 ☎028-625-3315

募集

県立高等産業技術学校訓練生募集

◎在職者向け
【県央校(宇都宮市) ☎028-689-6380】
●電気工事士(1種) 11/12(水)～14(金)●
設備CAD基礎 12/4(木)～5(金)
【県北校(那須町) ☎0287-64-5454】
●電気工事士(1種) 11/12(水)～14(金)●
アーク溶接特別教育 10/5・12・19※いずれも日曜●マシニングセンタ(プログラミング基礎) 10/2(木)・3(金)
【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】
●電気工事士(1種) 11/12(水)～14(金)●
半自動アーク溶接 10/15(水)～17(金)●
機械CAD(2次元) 10/22(水)～24(金)
※募集期間についてはお問い合わせを
◎発達障害のある方向け
【県央校(宇都宮市) ☎028-689-6380】
●就労準備科 ●訓練期間 11/4(火)～12/25(木) ●定員 5名 ●申込締切 10/3(金)

催し

2008障害者合同就職面接会

【県央地区】10/3(金)ホテル東日本宇都宮
【県南地区】10/8(水)小山グランドホテル
【県北地区】10/17(金)カシマウエディングリゾート(大田原市)
●午後1時30分～4時(県央のみ4時30分まで)
●事業主と就職を希望する障害のある方との合同面接会●事前に最寄りのハローワークへお問い合わせください●栃木労働局職業対策課 ☎028-610-3557

栃木・群馬2県合同福祉就職総合フェア

●10/5(日)午後1時～4時(受付は午後12時30分～3時30分)●栃木県南地域地場産業振興センター(足利市)●福祉の仕事に就きたい方と求人事業者との面談会です。福祉の資格や仕事の内容についての相談会もあります●当日直接会場へ●福祉人材研修センター ☎028-643-5622

2008とちぎ動物愛護フェスティバル

●9/23(火・祝)午前10時～午後3時●県動物愛護指導センター(宇都宮市)●わんわんパレード、人形劇、わくわく馬車、盲導犬公開訓練、動物×クイズ、しつけ方教室、子犬とのふれあいコーナーなど●入場無料
■同センター ☎028-684-5458

とちぎ花センター企画展

「なぜ?なぜ?食虫植物の不思議展」
●9/28(日)まで●午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)●鑑賞大温室(大人400円、子ども200円)●不思議な進化 シャンボマウスを遂げた食虫植物の仕組みを楽しく学ぼう
◎教室のお知らせ(事前に申し込みを)
●9/21(日)午後2時～「苔玉づくりに挑戦!」
●9/28(日)午後2時～「食虫植物を分解」
■同センター(岩舟町) ☎0282-55-5775

つぎつぎ “とちぎ” 自慢

第6回 栃木県はもやしの生産額全国1位!

もやし栽培には大量の水が必要です。とちぎは水資源が豊富なことから、たくさんさんの生産工場があるんです。

ヒューマンフェスタとちぎ2008

◎会場 マロニエプラザ(宇都宮市)
◎10/4(土)正午～午後4時30分 ●前園真聖さん(元サッカー選手)のトークショー(午後3時～) ●えりのあハートフルコンサート(午後2時～)など
◎10/5(日)午前10時～午後4時 ●石川ひとみトークショー&コンサート(午後1時～) ●それいけアンパンマンショー(午前10時15分～午後2時30分～) ●映画上映「0からの風」(午後1時40分～)など
◎両日開催 ●盲導犬・手話ミニ教室・救急法の体験コーナーなど ●当日直接会場へ ●詳しい時間などはお問い合わせください
■県人権施策推進課 ☎028-623-3027



前園真聖さん

とちぎ木材フェスティバル

「もくもくまつり2008」
●9/28(日)午前9時30分～午後3時30分 ●ろまんちっく村「にぎわい広場」(宇都宮市) ●チェーンソーを使った彫刻の実演、風船プレゼント、木のボウリング大会、親子丸太切り、コースターづくり、農産物の展示販売ほか ●入場無料 ●栃木県木材業協同組合連合会 ☎028-652-3687

とちぎグリーンフェスタ2008

●10/11(土)～19(日)午前9時～午後5時 ●とちぎわんぱく公園(壬生町) ●都市緑化に関する展示、キャラクターショー、郷土芸能など大人から子どもまで楽しめるイベントが盛りだくさん! ●入園無料
■とちぎわんぱく公園 ☎0282-86-5855

なす高原自然の家オープンデー

●10/12(日)午前10時～午後3時 ●5周年記念イベント、サイエンスショー、各種体験活動、軽食など ●入場無料(体験活動は実費負担) ●当日直接会場へ ●同自然の家(那須町) ☎0287-76-6240

フェスタinパーティ

●11/8(土)午前10時30分～正午 ●勝間和代さん(経済評論家)の講演会「自分力10倍アップ作戦!ワーク・ライフ・バランスでチャンスをつかむ」 ●入場無料 ●定員 先着150名 ●託児あり(要予約) ●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) ☎028-665-7706

講座・試験

日光地区精神障害者援護会特別講演会

●10/11(土)午後1時30分～4時 ●日光市中央公民館 ●講演「障がい者が自立して生きていける地域づくりをめざして～べてるの家から学ぶ～」 ●受講無料 ●定員 200名 ●申込締切 10/3(金)
■今市健康福祉センター ☎0288-21-1066

建設業講習会

●①10/6(月)栃木市文化会館②10/8(水)那須野が原ハーモニーホール(大田原市)③10/10(金)県総合文化センター(宇都宮市) ※いずれも午後2時～4時 ●平成21・22年度栃木県入札参加資格審査申請及び電子申請、住宅瑕疵担保履行法など ●対象 県内の建設業者 ●参加無料 ●当日直接会場へ
■県監理課 ☎028-623-2390

労働教育講座

●10/28(火)午後1時30分～4時30分 ●県河内庁舎(宇都宮市) ●テーマ「すぐに役立つ!労働法の基礎・職場を良くするメンタルヘルス」 ●対象 どなたでも ●参加無料 ●定員 先着150名
■宇都宮労政事務所 ☎028-626-3052

パーティの講座

◎私の彩スタート講座(全4回) ●①10/30、11/6・20・27※いずれも木曜、午後1時～4時 ●対象 40歳以上の女性 ●自分探しや人間関係づくりを一緒に考えます ●負担金 3,000円(4回目のみ別途お茶代300円) ●定員 20名 ●託児あり(要予約) ●申込締切 10/7(火) ●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) ☎028-665-7706

「日本語を教えよう!ステップ1」

●10/18、11/1・22・29、12/6・13※いずれも土曜、午後1時～4時 ●鹿沼市民情報センター ●外国語を使わずに日本語を外国人に教える方法を学びます ●対象 受講後ボランティアで日本語を教える意志のある方 ●参加無料 ●定員 先着30名 ●申込締切 10/9(木)
■栃木県国際交流協会 ☎028-621-0777

NPOマネジメント講座

◎ボランティア・NPOのためのオーダーメイド・サポート ●専門スタッフによる事業・財務等の診断後、講座や相談会を行います ●11/14(金)マネジメント応用講座 ●12/6(土)個別相談会 ●とちぎNPOボランティアセンター(宇都宮市) ●参加無料 ●定員 50名 ●申込締切 10/31(金) ●パブリックサポートセンター ☎0283-24-4444

◎初心者のためのNPOの簿記・会計・税務講座(全4回)

●10/18簿記・11/8年末調整・1/31決算・2/14税務申告 ※いずれも土曜 ●書類作成の演習 ●とちぎNPOボランティアセンター(宇都宮市) ●参加料 1回1,500円、4回連続4,000円 ●定員 各回30名 ●とちぎボランティアネットワーク ☎028-622-0021

高齢者の就業のための講習会

●対象 60歳代の求職者 ●受講無料 ●定員 各コース20名(申し込み多数の場合は抽選)

◎建物内装講習(5日間)

●10/1(水)～7(火) ●二宮町

◎農作業支援講習(5日間)

●10/2(木)～8(水) ●大田原市

◎ホテルサービススタッフ講習(8日間)

●10/9(木)～21(火) ●宇都宮市

◎緑地管理・ガーデニング講習(8日間)

●10/14(火)～24(金) ●矢板市

◎造園アシスタント講習(5日間)

●10/15(水)～21(火) ●那須町

◎子育てサポート講習(5日間)

●10/29(水)～11/6(木) ●さくら市

◎子育てサービススタッフ職場体験講習(4日間)

●10/6(月)～10(金) ●足利市

◎ホテルサービススタッフ職場体験講習(5日間)

●10/27(月)～30(木) ●宇都宮市

◎緑地管理・ガーデニング職場体験講習(5日間)

●10/29(水)～11/5(水) ●矢板市

■栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

県南高等看護専門学校推薦入学試験

●募集学科 看護学科本科 ●試験日 10/15(水) ●願書受付 9/24(水)～30(火) ●同学院(栃木市) ☎0282-27-7888

案内

女性のための再就職・起業相談会

●子育て中の女性を対象に再就職や起業に関する相談をお受けします ●会場 足利市、栃木市、佐野市、日光市、小山市、真岡市、那須塩原市の男女共同参画センターや地域子育て支援センターなど ●時間 午前10時～正午 ●相談無料 ●託児あり ●女性のチャレンジ出前相談予約受付 ☎028-610-7388

とちぎ難病相談支援センターの医療相談

●9/26(金)午後1時～4時 ●とちぎリハビリテーションセンター(宇都宮市) ●対象疾患 消化器系(難治性炎症性腸管障害)疾患、潰瘍性大腸炎、クローン病など ●栄養相談も同時に行います ●定員 先着6名 ●とちぎ難病相談支援センター ☎028-623-6113

秋の農作業安全運動の実施

●9～10月は「秋の農作業安全運動期間」です ●秋の収穫期を迎えるにあたり、農業機械等による事故に注意しましょう ●県経営技術課 ☎028-623-2286

検察庁からのお知らせ

◎法の日週間(10/1～7) ●法の日(10/1)とは、法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日です
◎平成21年5月21日、裁判員制度スタート!
●国民の皆さんが重大な刑事事件に参加する制度です ●栃木県で裁判員に選任される確率は約4千人に1人(推計)です ●検察庁では、裁判員制度に関する説明会を実施しておりますのでお問い合わせください ●宇都宮地方検察庁企画調査課 ☎028-621-2528

宇都宮地方・家庭裁判所からのお知らせ

◎法の日週間イベント ●10/8(水) ●裁判員制度の模擬評議(午後1時30分～3時30分) ●宇都宮地方裁判所 ●模擬少年審判(午前10時30分～11時30分) ●宇都宮家庭裁判所 ●事前申し込み優先 ●同裁判所 ☎028-621-2111

医師・看護師確保と救急医療のお知らせ

栃木県医師登録制度をご利用ください

●対象 医学部学生や医師 ●登録いただいた方へ、メールマガジン「とちぎ Doctor's Hot Line」の配信を行い、県内の臨床研修病院に関する情報や県の取り組みを定期的に紹介しています
■県医事厚生課 ☎028-623-3145

看護職員再就業支援研修

●対象 保健師・助産師・看護師・准看護師
◎知識・技術集中コース(5日間) ●最近の医療内容と看護業務、治療・検査の知識、体位変換・移動の技術、病院実習など ●9/29～10/3、H21/1/17・24・29～31の2回設定
◎技術選択コース(各1日) ●①生活援助・処置技術 ●薬物療法の補助・感染処置技術 ●②③とも各5回設定
■栃木県看護協会 ☎028-625-6141

助産師再就業支援研修

●対象 助産師の資格を持ち、現在助産師として就業していない方 ●研修期間 10/20～12/12(38日間) ●受講無料 ●定員 10名程度 ●申込締切 9/30(火) ●研修受講のための研修資金貸与制度あります(10万円/月)
■栃木県看護協会 ☎028-625-6141



眼科一次救急診療をはじめました

●栃木県眼科医会では、休日と比較的症状の軽い眼科救急患者の診療を行う、「眼科一次救急診療」を始めました ●診療日 日曜・祝日 年末年始 ●診療時間 午前10時～午後5時(受付は4時30分まで) ●診療場所 NHO栃木病院(旧国立栃木病院) ●宇都宮市 ☎028-622-5241

吹き竹



～ ブラジル訪問記(後編)～

訪問に先立ち、渡辺文雄元知事(30周年で訪問)から3つのアドバイスを受けていた。『地球の反対側に行くので十分な体調管理をすること、犯罪に巻き込まれないよう注意を払うこと、そして式典に参加したくとも叶わぬ事情がある人もいるということ』を忘れないこと。』であった。

坂本会長に尋ねた。「移民の皆様の中で、路上生活を送られている方や市・州のお世話になっている方はいませんか?」

会長は答えた。「今、そういう方は少ないと思います。』続けて、「一世の皆さんは言葉や習慣の違いから外食などでぎず、やっと出られるようになっても隅に固まり、静かに食事をする時代が長く続きました。今我々は日系人として堂々と振る舞っています。」

県人会創立50周年記念式典は、本場のカーニバル嬢も参加するなど、6時間に及び、熱気が会場を包んだ。私は感動の一日を「ナオン エスケレイ デ ヴォセス(皆さんのことは決して忘れません)」の挨拶で締め括った。

栃木県知事 福田富一



利用証は身体障害者や妊娠中の方などに交付します。詳しくは県医事厚生課 ☎028-623-3047へお問い合わせください

九月一日、県庁昭和館前で「おもいやり駐車スペース利用証」交付式を行いました。この利用証を障害者用駐車場で車内に掲示することにより、優先的に利用できることとなります。本当に必要な方たちの駐車スペースを確保するため県民の皆さんのご協力をお願いします。



1 おもいやり駐車スペース
つぎの事業が始まりました

県政トピックス



2 那須水害フォーラム
を開催



那須水害から10年目を迎え、助け合いの文化、復興制度はどう変わったのかなどについて話す参加者たち

九月七日、ゆめプラザ・那須で那須水害フォーラムが開催されました。このフォーラムには、平成十年の水害時に被災された方や支援をいただいた方などが参加。災害時に、行政・住民・ボランティアが一体となり、活動しやすい環境をつくるため、災害ボランティアセンターの成果やあり方についての検証を行いました。

地域の おたより

益子町
面積 89.54km²
人口 24,839人
(8月1日現在)



陶器の産地として、海外にも知られている益子町。毎年恒例となった陶器市は、春のゴールデンウィーク期間中と秋の11月上旬(今年は11月1日～4日)に開催。500を超えるテナントが立ち並び、春秋あわせて約50万人の観光客が訪れます。買い物だけでなく、美術館や陶芸教室、益子焼の器を使ったカフェなど、いろいろな益子焼が楽しめます。また、商店街の城内坂通りは、歩道などが整備されていますので、素朴な益子の町並みをゆっくりと散策してみたいいかがでしょうか。

自然とふれあう

なす高原自然の家

- ◎那須七湯めぐり2008
●11/11(火)～12(水)1泊2日 那須の温泉に入りながら、那須七湯と那須の歴史を学ぼう ●参加費 県内在住9,800円、県外在住11,930円 ●定員 30名 ●申込締切 10/7(火) ●那須塩原駅・黒磯駅からの送迎あり
- ◎こどもエコキャンプ ●11/22(土)～24(月)2泊3日 木の葉集め、ドングリ調査、クッキーづくり、浄水器づくりなどの体験活動で環境学習 ●対象 県内在住の小4～6年 ●定員 30名 ●申込締切 10/21(火) ●那須塩原駅からの送迎あり
- ◎同自然の家(那須町) ☎0287-76-6240

芳賀青年の家

- ◎ネイチャー・キッズ
●10/11(土)～12(日)1泊2日 自分たちで設営した簡易テントに泊まって自然体験 ●対象 小中学生 ●参加費 4,000円 ●定員 先着30名 ●申込締切 10/1(水)
- ◎同青年の家(益子町) ☎0285-72-2273

日光自然博物館

- ◎秋のえ・は・が・きつくつちゃお!
●10/12(日)午前8時30分～午後2時 葉っぱやドングリで絵はがきづくり ●対象 子どもとその保護者 ●参加費 大人1,000円、子ども500円 ●定員 20名 ●申込締切 9/28(日)
- ◎親子で秋の滝探検!
●10/18(土)午前8時～午後3時 紅葉の赤滝へ行こう ●対象 子どもとその保護者 ●参加費 大人1,500円、子ども1,000円 ●定員 20名 ●申込締切 10/4(土)
- ◎同館(日光市) ☎0288-55-0880

県民の森「森のつどい」

- ◎森のクラフトづくり～秋のひととき ●10/5(日)午前10時～午後3時 参加無料 定員 先着50名 ●当日直接森林展示館へ
- ◎森の教室～花炭づくり ●10/17(金)午前9時30分～正午 森の素材で観賞用の炭をつくります ●参加無料 ●定員 先着25名 ●申込開始 9/16(火)～
- ◎紅葉のミツモチに登ろう ●10/25(土)午前9時～午後3時 参加無料 定員 先着40名 ●申込開始 9/16(火)～
- ◎同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

とちぎ「森の楽校」

- ◎秋の森林観察 ●10/18(土)午前10時～午後2時 生きがいの森(鹿沼市) ●定員 20名 ●申込締切 10/3(金)
- ◎栃木県緑化推進委員会 ☎028-643-6801

文化情報

わくわくグランディ科学ランド

(県子ども総合科学館)
宇都宮市西川町567 ☎028-659-5555
●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)

- ◎プラネタリウム新番組☆年少向け番組「手ぶくろを買いに」●9/11(木)～H21/3/1(日)
- 名作童話と美しい星空を組み合わせた情感あふれる物語をお楽しみ下さい。
- ☆一般向け番組「屋根の下の星空～プラネタリウムの秘密～」●9/11(木)～11/30(日)
- ラジオのDJがプラネタリウムでしゃべるとどうなるでしょう?軽快なトークや、落ち着いた雰囲気をお楽しみください。

文化情報

県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566
●月曜日(祝日の場合は翌日) ●9/16～26

- ◎コレクション企画Ⅱ「出会いに始まるものがたり」●『出会い』や『ものがたり』がテーマ。さまざまな『出会い』を日本画、油彩、版画、彫刻、工芸など100点を超える作品でご紹介いたします。
- ◎アートリンク2008 とちぎ蔵の街美術館開館5周年記念 風景の旅人 刑部人展 ●10/12(日)～11/30(日)
- ◎家庭の日企画「親子のための美術鑑賞教室」●10/19(日)午後2時～(電話で申し込みを)

文化情報

県立博物館

宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311
●月曜日(祝日の場合は翌日)

- ◎企画展「高原山の自然」11/30まで
- ◎テーマ展「スズメバチ」H21/4/12まで
- ◎講座「地震についてあれこれ」●10/4(土)午後1時30分～●実験で地震のメカニズムを学ぼう ●対象 小3以上(保護者同伴) ●参加無料 ●電話で申し込みを(先着30名)
- ◎講座「田中正造について」●10/11(土)午後1時30分～●対象 一般向け ●参加無料 ●電話で申し込みを(先着40名)

文化情報

県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

- ◎劇団四季ミュージカル「ジーザス・クライスト=スーパースター」ジャポネスク・バージョン ●10/15(水)午後6時30分開演 ●S席8,400円～C席4,200円
- ◎キエフ・オペラ「トゥーランドット」●11/21(金)午後6時30分開演 ●S席14,000円～C席6,000円(学生3,000円)
- ◎狂言～万作の会 ●2/4(水)午後6時30分開演 ●S席4,000円、A席3,000円(学生2,000円) ●第1部/狂言講座・第2部/狂言「無布施経」「釣針」 ●出演/野村万作、野村万之介、野村萬斎、石田幸雄ほか ●先行予約10/8(水)、通常発売10/22(水)

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に県立博物館企画展入場券を差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、締切は9/30(火)(必着)とさせていただきます。
〒320-8501 県広報課「とちぎ県民だより」係

栃木県本庁舎からのお知らせ

- ◎けんちょうde愛ふれあい直売所 ●9/18(木)午前10時～午後3時 ●会場 本館1階県民ロビー、昭和館前庭 ●テーマ「秋の味覚」 ●ぶどう・栗・しいたけなどの販売
- ◎マロニエ県庁コンサート ●9/29(月)午後0時10分～50分 ●会場 本館1階県民ロビー ●出演者 石井真由美(ソプラノ独唱)
- ◎閉館日 10/18(土)、11/15(土) ※昭和館のみ10/19(日)も閉館

information とちぎテレビ

県の広報番組

- クローズアップとちぎ ●毎週日曜日 9:00～9:30 (再)月曜日22:00～22:30
- 9月21日 「とちぎブランド」で誇り輝くとちぎづくり
- 28日 あなたのまちを安全で快適に ～とちぎの道づくり～
- 10月 5日 心も体も元気に! ～とちぎの食育～
- 12日 人と動物の共生を目指して ～野生動物の保護管理～

こちら とちぎ調査隊!

- 9月20日 安全安心は地域の方で! ～身近な犯罪の防止～
- 27日 那須水害を忘れない! ～災害への備え～
- 10月 4日 暮らしを支え、地域を元気に! ～企業局の仕事～
- 11日 秋も冬もアクティブに! ～とちぎ海浜自然の家・なす高原自然の家～
- わがまち「とちぎ」 ●9月27日(土)20:30～20:50 ●(再)28日(日)18:15～18:35
- ホテルと花が結ぶ人とふるさとの風景 ～上三川町のわがまち自慢～